

# 東京都建築物液状化対策検討委員会検討報告

## 「中間のまとめ」について（概要）

### 1 主旨

- ・東日本大震災の被害を踏まえ、都は、建築物の液状化対策を検討するため、昨年7月、地盤工学の専門家などから成る検討委員会を設置
- ・検討委員会では、これまでの検討内容を「中間のまとめ」として報告

### 2 「中間のまとめ」の概要

#### （1）液状化対策の基本的な考え方

- ・建て主や建物所有者が適切に対策を講じていくためには、都が区市などと連携し、地盤調査や対策工法等の情報を提供することが重要

#### （2）液状化により建物被害が発生した地区における地盤調査等

- ・臨海部の埋立地だけではなく、かつて湿地や水田を埋め立てた内陸部でも建物被害が発生
- ・建て主や建物所有者が対策を検討していくために、土地の履歴や地盤の特性を把握していくことが重要

#### （3）その他

- ・都や区市等が蓄積している地盤調査データを、都民が容易に入手できるように提供していくことが必要
- ・アドバイザーの育成など、都民が安心して対策について相談できる環境を整備することが必要

### 3 今後の予定

- ・検討委員会は、パブリックコメントにおける都民の意見などを踏まえ検討を進め、平成25年3月、「最終のまとめ」を都に報告
- ・都は、報告を踏まえ、速やかに液状化対策の指針を作成し、公表